

愛知県環境情報紙



環境かわら版

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

平成 29 年 5 月号 (第 252 号)



環境情報が満載.....P.2~6



「エコアクション21普及促進セミナー」の参加者を募集します



あいち緑のカーテンコンテストを実施します



水質パトロール隊の参加者を募集しています



ごみ散乱防止キャンペーンを実施します



エコアクションを
はじめよう！つづけよう！つなげよう！

<http://aichi-eco.com>





「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の研究者(第3期生)を募集します

持続可能な未来のあいちの担い手を育成するプログラム「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の活動を、今年度も10のパートナー企業・団体と協働して実施します。

研究者となる大学生がパートナー企業・団体から提示された環境課題に対して解決策を提案するとともに、その研究成果を発信します。

この度、第3期生の研究者として参加する大学生32名を募集します。

1 研究所の実施期間・参加費

6月から12月にかけて15日間程度・参加無料

2 パートナー企業・団体(五十音順、敬称略)

○ 募集対象企業・団体：8社(各4名)

ア・ジャパン(株)IKEA長久手	新日鐵住金(株)名古屋製鐵所
J Aグループ愛知	スターバックス コーヒー ジャパン (株)
中部国際空港(株)	(株)デンソー
(株)ナゴヤキャッスル	(株) Mizkan Partners

※(株)三菱東京UFJ銀行及び名鉄観光サービス(株)の2社のパートナー企業は、別途、大学の研究室などを通じて学生を選考します。

3 応募期限

5月26日(金)必着

4 応募資格

県内に在住もしくは県内の短大・大学・大学院等に在籍し、環境活動などを実施している学生や環境活動に意欲のある学生で、原則、全プログラム日程に参加できる方

5 応募方法・申込先等

応募方法等の詳細は公式HPをご覧ください。

(<http://sustaina-ken.net>)



〔環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン)〕

「エコアクション21普及促進セミナー」の参加者を募集します

「エコアクション21(EA21)」は、環境省が策定し普及を進めている環境マネジメントシステムで、中小企業の方々が環境経営に容易に取り組めるよう工夫されています。EA21の取組により、環境面に加えて経費削減や生産性向上など経営面の効果も期待できます。また、愛知県では公契約の重点評価項目として、ISO14001などとともに位置づけています。

この度、EA21普及促進のためのセミナーを開催します。是非ご参加ください。参加費は無料です。

また、EA21の認証取得を目指す事業者の方を対象としたEA21認証取得支援研修会が7月下旬から11月下旬まで(全5回)開催されます。

<エコアクション21普及促進セミナー>

1 日時・場所 7月4日(火) 14:00~16:00

名古屋商工会議所3階 第1会議室

2 定員 環境経営に関心のある方 50名(先着順)

3 内容

○講演「環境マネジメントシステムの導入と企業価値の向上について(仮)」

講師 EA21審査人 ^{わかたかひと} 脇田孝仁氏(環境カウンセラー協会)

○取組事例紹介(認証取得事業者 2社)

○EA21認証・登録の手続きなどの案内(EA21地域事務局あいち)

詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/>

soshiki/kankyokatsudo/ea21seminar.html)

<EA21 認証取得支援研修会>

お問合せはEA21地域事務局あいちまで。

(電話・FAX: 052-471-7477)

〔環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241 (ダイヤルイン)〕

「あいち緑のカーテンコンテスト」を実施します

日の当たる窓や壁を、アサガオやゴーヤのようなつる性植物で覆う「緑のカーテン」は、室内や壁面・地面の温度上昇を抑える効果があります。

愛知県では、エコライフの実践の輪を広げる県民運動の一つとして、住宅や事業所等へ「緑のカーテン」の普及を図るため、「あいち緑のカーテンコンテスト」を実施します。県内で設置されている個人・団体からのご応募をお待ちしています。

- 1 応募締切 9月15日(金) (必着)
- 2 募集部門 ①住宅 ②幼稚園・保育園・児童福祉施設 ③学校 ④事業所
- 3 応募方法 郵送又は E メール ※ 応募用紙は Web ページからダウンロードできます。
(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/greencurtaincontest.html>)

4 応募及び問合せ先

〒461-0005 名古屋市東区東桜 2-4-1
愛知県地球温暖化防止活動推進センター
「あいち緑のカーテンコンテスト」係
E メール:cca-info@kankyosoken.or.jp

5 表彰

12月頃に優秀事例を表彰します。また、優秀事例は「あいちエコチャレンジ21」Web ページに掲載するなど、地球温暖化対策の啓発活動に使用します。



昨年度の優秀事例

（大気環境課地球温暖化対策室 温暖化対策グループ
電話 052-954-6242 (ダイヤルイン)）

水質パトロール隊の参加者を募集しています

愛知県では毎年、県内の小中学生を対象に「水質パトロール隊」の隊員を募り、調査マニュアルと検査キットを使って、川の水の汚れ具合や、水辺の生きものなどを調べています。

調べた結果を県に報告していただき、県ではその内容を審査し、優秀な活動を行ったグループなどを表彰するとともに Web ページでも紹介します。

応募方法は、①指導者の氏名、住所、電話番号、E メールアドレス、②グループ名、③参加形態（学校・家族・地域・その他）、④参加人数（指導者、小中学生）を記入し、郵送、FAX、E メールにより水地盤環境課又はお住まいの地域の市役所、町村役場にお申し込みください。

詳しくは、Web ページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizu/mizupato2017.html>)



川の生きものをつかまえて、みんなで調べています

申込締切は **6月30日(金)**
(当日消印有効) です！
皆様のご参加、お待ちしております！！



水質パトロール隊事業キャラクター
かっぱとくん

（水地盤環境課 調整・生活排水グループ
電話 052-954-6219 (ダイヤルイン)）

ごみ散乱防止キャンペーンを実施します

愛知県では、毎年5月30日から6月5日までの1週間をごみ散乱防止強化週間とし、「ごみ散乱防止キャンペーン」を実施しています。今年も、街頭啓発活動や清掃活動を実施します。

<街頭啓発活動>

金山総合駅ほか県内主要駅8か所において、(公社)食品容器環境美化協会 愛知地方連絡会議と協力して啓発資材を配布し、ごみのポイ捨て防止等を呼びかけます。

また、県内の市町村においても、各地でごみゼロにちなんだイベント、清掃活動、啓発活動が実施される予定です。

身近な場所の美化に努めるなど、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

<清掃活動>

ごみ散乱防止強化週間中、5月30日に県庁舎周辺において、県職員等で清掃活動を実施する予定です。



昨年度の様子

〔資源循環推進課 一般廃棄物グループ
電話 052-954-6234 (ダイヤルイン)〕

愛知県内の2団体が平成29年度「みどりの日」 自然環境功労者大臣表彰を受賞しました

環境省では、自然環境の保全に関する顕著な功績を讃えるとともに、自然環境の保全について国民の認識を深めることを目的として、毎年「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰が行われています。

平成29年度の「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰では、愛知県が推薦した田原市の「環境ボランティアサークル亀の子隊」及び一宮市の「私たちの庭の会」が表彰されました。



4月19日に新宿御苑で行われた表彰式の様子

<受賞団体及び功績>

・環境ボランティアサークル亀の子隊

平成10年から田原市内の海岸「西の浜」の清掃活動等を継続し、活動の参加者には園児から中学生が多く、将来を担う子どもたちに環境保全の大切さを伝えるための重要な取組となっていることなどから、自然環境の保全及び普及啓発活動への尽力が認められました。

・私たちの庭の会

公園や駅前広場の花壇を「地域市民(私たち)の庭」として管理し、地域の景観及び地域社会の快適な生活環境づくりを実施するなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動への尽力が認められました。

〔自然環境課 調整・施設・自然公園グループ
電話 052-954-6227 (ダイヤルイン)〕

平成27年度一般廃棄物処理事業実態調査結果について

愛知県では、平成27年度における市町村及び一部事務組合による一般廃棄物（以下、「ごみ」という。）処理事業実態調査の結果を取りまとめました。

1 ごみの排出・資源化状況

「最終処分量」については改善が見られ、前年度と比べ量が減少しました。一方「リサイクル率」については、前年度と比べ若干低下し、その他の項目については、概ね前年度と同程度でした（表1）。長期的な傾向は図1のとおりです。

また、「リサイクル率」は長期的に見ると、平成22年度までは上昇していましたが、近年は減少傾向にあります（図2）。

表1 ごみの排出・資源化状況

項目	平成27年度 実績値	平成26年度 実績値	前年度 比
ごみの総排出量(千t)	2,550	2,551	0.04% 減
一人一日当たりのごみ排出量(g/人・日)	929	934	0.5%減
処理しなければならないごみの 一人一日当たりの量(g/人・日) ^{※1}	761	760	0.1%減
一人一日当たりの家庭系ごみの量 (g/人・日) ^{※2}	536	535	0.2%増
最終処分量(千t)	203	213	4.7%減
リサイクル率(%)	21.7	22.3	0.6 ポイント減

※1「処理しなければならないごみの量」とは、「ごみの総排出量」から再資源化を目的として回収された古紙や空き缶などを除いた量をいう。
 ※2「家庭系ごみの量」とは、家庭からの処理しなければならないごみの排出量を示すもので、「処理しなければならないごみの量」から事業活動に伴って発生したごみ量を除いた量をいう。

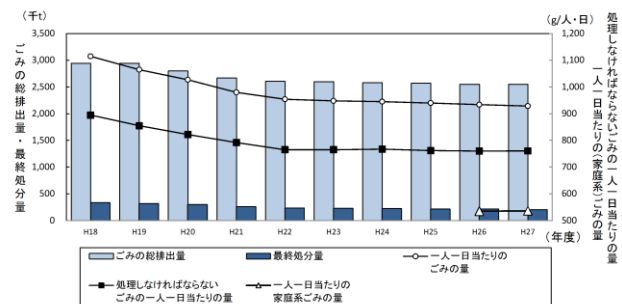


図1 ごみの総排出量、最終処分量等の推移

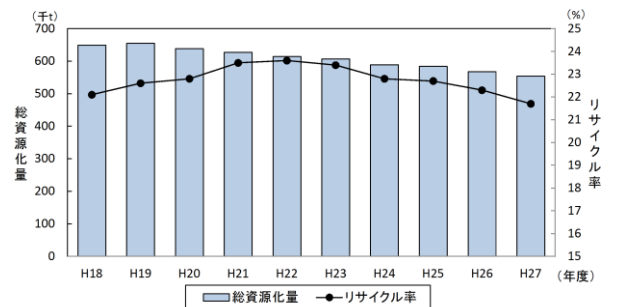


図2 総資源化量とリサイクル率の推移

2 市町村ごとの状況

県内で一人一日当たりのごみ排出量が最も少ない市町村は、人口10万人以上では江南市（762g/人・日）、人口10万人未満では幸田町（694g/人・日）でした。なお、全市町村の主な指標に加え、それぞれの順位をつけた一覧表を下記Webページで公表しています。

3 ごみ処理経費

県内のごみ処理に要した経費の総額（処理・維持管理費及び建設改良費等の合計）は約1,033億円で、県民一人当たりで換算すると年間13,773円となり、前年度の13,739円をわずかに上回っています。

4 県におけるごみ減量化の取組

廃棄物の排出抑制等を促進し、循環型社会を実現するため、新たに「愛知県廃棄物処理計画（平成29～33年度）」を策定し、ごみの総排出量等の目標を定めています（表2）。

平成33年度の目標達成に向けて、今後とも関係機関とともに「ごみゼロ社会推進あいち県民会議を活用した3Rの促進」や「市町村の取組を促進するための啓発、情報提供、技術的支援等」などの取組を進めていきます。

表2 愛知県廃棄物処理計画の進捗状況

項目	平成27年度 実績値	平成33年度 目標値
ごみの総排出量(千t)	2,550	2,404
一人一日当たりの家庭系ごみの量 (g/人・日)	536	500
最終処分量(千t)	203	198
リサイクル率(%)	21.7	約23

また、私たち一人一人が、詰め替え商品の購入、マイバッグの利用、食べ残しを減らすなどの、身近で簡単な行動をとることでごみの減量につながります。こうした皆様のご協力でごみの減量は着実に進んでいきますので、引き続きご協力をお願いします。

本調査の詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/ippai-jittaityousa-h27.html>)

連載 「愛知県内の環境学習施設へ遊びに行こう！」(11)



あいち環境学習プラザ



「あいち環境学習プラザ」は、愛知県東大手庁舎1階にある環境学習施設です。環境学習講座、環境学習相談、環境に関するDVDの貸し出しなどをいずれも無料で行っており、環境に関する展示コーナーもあります。是非お立ち寄りください。

1 環境学習講座

地球温暖化や生活排水について考える講座など、小中学生向けの簡単な実験を取り入れた体験型の環境学習講座を行っています。学校への出前講座も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

2 環境学習相談

環境学習を受けたい方と、提供できる方の橋渡し役を担う「環境学習コーディネーター」を設置し、

県民、企業、NPO、行政、学校等の各主体が連携・協働した環境学習を実施できるよう支援しています。

学習内容や実施方法、講師、活動場所など、環境学習に関する悩みをお気軽にご相談ください。

3 問合せ先

〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1

愛知県東大手庁舎1階

電話：052-972-9011

FAX：052-972-9013

開館時間：9:00～17:00

休館日：土曜日、日曜日、祝日及び年末年始

詳しくはWebページをご覧ください。

(<http://kankyo-gakushu-plaza.pref.aichi.jp/plaza/>)



もりの学舎



「もりの^{まなびや}学舎」は、愛・地球博記念公園内に、昔ながらの木造校舎をイメージして建てられた、県の環境学習施設です。自然体験や工作などを通して、楽しみながら環境について学ぶことができます。



もりの学舎外観



館内の様子

1 体験プログラム

「インタープリターと歩くもりのツアー」や自然の素材を使った工作教室等、森の案内人「インタープリター」による、五感や想像力を使った様々な体験型プログラムを無料で行っています。

今年度からは幼児向けプログラムが充実し、小さ

いお子さんから大人まで幅広く楽しめます。

インタープリターと歩くもりのツアー

土日・祝日実施（当日先着順）

1回20人程度

約50分

小学生以上対象



もりのツアーの様子

2 問合せ先

もりの^{まなびや}学舎（長久手市茨ヶ廻間乙1533-1）

電話：0561-61-2315 FAX：0561-61-2328

プログラム等の詳細はWebページをご覧ください。

(<http://kankyo-gakushu-plaza.pref.aichi.jp/manabiya/>)

環境活動推進課 環境学習グループ
あいち環境学習プラザ
電話 052-972-9011（ダイヤルイン）

愛知県環境情報紙「環境かわら版」

平成29年5月1日発行(第252号)

編集・発行 愛知県環境調査センター

企画情報部

〒462-0032 名古屋市中区北区辻町字流7-6

電話 052-910-5489（ダイヤルイン）

編集後記

過ごしやすく、花や緑が美しい季節となりました。外を歩くのが楽しくなってきましたね。

さて、皆さんは「エコリンクあいち」をご利用いただいていますか。挑戦ページでは身近なエコアクションを紹介しています。エコアクションができれば、エコポイントがもらえてキャラクターを育てることができますよ！

(企画・編集チーム)

※ この環境かわら版は、環境部Webページ「あいちの環境」<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。